

ACS-2800

自動制御システム

デジタル・シネマ上映のための効率的でユーザーフレンドリーな自動化製品



GDC ACS-2800 は、最大効率で上映機器を自動制御出来る様、興行会社様をサポートすべくデジタル劇場向けに特別にデザインされた自動化のための製品です。

- ACS-2800が、オプションとして統合されたものや既存の調光器で照明機器をデジタル化すると共に、スクリーンのマスキング、照明や輝度系の機器などのオフラインデバイスを簡単に制御する事を可能にします。
- 日常の劇場運営に、必要な一般的に使用される全ての補助ボタンは、デバイスのフロントパネルにあります。これらのボタンにより、ユーザーはいつでも手動制御が可能です。これにより、ユーザーはあらゆる状況のニーズに柔軟に対応できます。
- 統合されたラックマウント構造とクイックコネクト配線設計により、設置、メンテナンス、交換がより簡単かつ迅速になります。
- ユーザーフレンドリーな制御ソフトウェアと制御プロトコルを備えたACS-2800は、ユーザーが複数のインターフェース・オプションを使用して、機器を制御、及び管理出来る事が可能となります。

特長

1

ラックマウント式構造

アルミニウム合金構造により、軽量で設置が安定しています。設置が簡単で、スペースも節約できる様に、従来の壁取付け型のデザインに代わるものとなります。コンパクトなブース、または、ブースレスプロジェクションを好む、ユーザー様に最適です。

2

プラグ可能な配線設計

プラグイン可能な配線コネクタは、従来の端子ブロックに代わり、設置と交換の手順を簡素化。劇場運営に高効率をもたらします。

3

複数の制御オプション

本デバイスは複数の方法で制御可能です。GPIOとネットワークポートにより、プログラム可能な制御命令を通じて他の統合システムからの制御が可能となります。フロントパネル上のLEDライト付のコントロールボタンにより、いつでも手動制御可能です。

4

統合調光器（オプション）

ACS-2800は、オプションで調光制御モジュールを備えております。これは、新規劇場様、または調光器のない劇場様におすすめです。オプションで統合型デジタル正弦波調光器は、特にオーディオ機器の電気回路に干渉やノイズのない優れた性能をもたらします。

5

簡単な統合

ACS-2800には、サードパーティ・システムと統合するためのデバイス管理ソフトウェアとネットワーク制御プロトコルが付属しております。制御コマンドはシンプルで、プログラミングの労力を最小限に抑えます。

技術仕様

物理仕様

寸法	482 (幅) x 158 (奥行) x 88.8 (高さ) mm
重量	2.5 kg

動作環境

動作温度	0 から 45℃
動作湿度	20% から 90% 非結露
動作高度	2,000m

電力

電力要件	100 - 240V, 60/50Hz, 0.5A
最大消費電力	30W

統合インターフェース

制御ソフトウェア	ACS ソフトウェア
ネットワークプロトコル	UDP, TCP/IP

出力

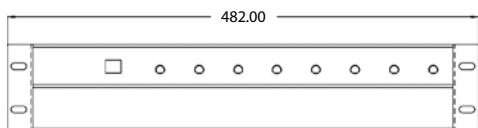
タイプ	定格電圧	定格電流	数量
トリガー制御	0 - 240V	0 - 10A	7
スイッチ制御	0 - 240V	0 - 10A	1

コントロール

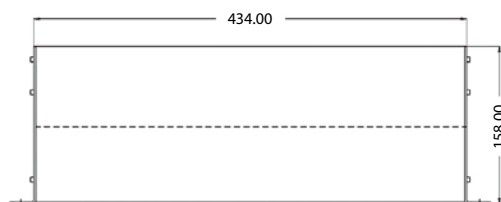
フロントパネル・ボタン	8
ボタンLEDインジケータ	サポート
GPIO コントロール	サポート
ネットワークプロトコル	UDP, TCP

外観図

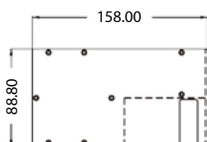
正面図



上面図



側面図



単位 (mm)

ACS-2800 システム構成

